

各事業（ハード事業）の「補助対象」「補助率等」「事業内容」の比較  
 （事業実施要領が未策定の事業は、把握できる範囲を記載）

事業名	事業実施主体	補助対象等	補助率等	事業内容等
強い農業・担い手づくり総合支援交付金（地域担い手育成支援タイプ）	市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心経営体</li> <li>・事業費50万円以上が対象</li> <li>・耐用年数が5年以上20年以下のものに限る</li> <li>・過去の経営体事業及び担い手確保事業の目標が未達成の場合、対象外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率 国：3/10以内（園芸施設共済加入者は最大5割まで国が負担） 県：7/30以内 市町村：7/30以内</li> <li>・補助上限 600万円（事業費で2,000万円）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者に再建・修繕・撤去・補強を発注した際の経費も対象</li> <li>・ハウスの修繕・再建・撤去・補強（撤去は修繕・再建とセット）</li> <li>・牛舎等の修繕・再建</li> <li>・機械、附帯施設の修繕、再取得</li> <li>・交付決定前に事前着手が可能</li> <li>・付加価値額や経営面積の拡大等の成果目標の設定が必要</li> <li>・事業終了後に園芸施設共済の加入が必要</li> </ul>
持続的生産強化対策事業（産地緊急支援対策）	市町村 農業者の組織する 団体 公社  他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益農家3戸以上であること</li> <li>・被災を機に作物転換・規模拡大等を図る場合</li> <li>・施工費及び解体費用は対象外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共済加入者補助率 国：1/2以内 県：4/30以内 市町村：4/30以内</li> <li>・共済未加入者補助率 国：3/30～9/30 県：7/30 市町村：7/30</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パイプハウス資材費（修繕・再建・補強）・撤去費（撤去は修繕・再建とセット）</li> <li>・交付決定前に事前着手が可能</li> <li>・受益農家が令和5年度までに作物転換・規模拡大を行うこととする成果目標の設定が必要</li> <li>・事業終了後に園芸施設共済の加入が必要</li> </ul>
強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災産地施設支援対策）	市町村 農業者の組織する 団体 公社  他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5名以上の受益農業従事者が利用する施設</li> <li>・受益面積要件あり （例）施設野菜 原則として受益面積5ha （中山間3ha）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【再整備】</li> <li>・共済加入者補助率 国：1/2以内 県：4/30以内 市町村：4/30以内</li> <li>・共済未加入者補助率 国：3/30～9/30 県：7/30 市町村：7/30</li> <li>【解体等】 国：1/2以内 県：4/30以内 市町村：4/30以内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕種作物産地基幹施設整備のうち生産技術高度化施設（内部設備除く）の補修、修繕等及び再取得並びに新設</li> <li>・解体等については、整備に直接必要となる費用のみ</li> <li>・交付決定前に事前着手が可能</li> <li>・成果目標は、被災前に比べ農畜産物の生産量若しくは生産額の増加又は単位面積当たりの生産コスト、流通コスト若しくは労働時間の縮減</li> <li>・農業共済及び収入保険等へ積極的に加入のこと</li> </ul>
畜産経営災害総合対策緊急支援事業（ALIC）	農協 生産者集団（3戸以上） 一般社団法人  他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村から事業対象災害による畜産関連施設の被害を証明する書面（り災証明書等）の交付を受けた生産者が対象</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率 国：1/2 県：4/30 市町村：4/30</li> <li>・上限事業費 別途設定される予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜舎、飼養管理の附帯施設・機械の補改修</li> <li>・簡易畜舎の整備</li> <li>・緊急避難等</li> <li>【留意事項等】</li> <li>・事前着工が可能 （被害状況、作業を行った者、日付、費用の額が分かる書き物や写真などの保存が必要）</li> </ul>
県単独事業分	市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助対象外</li> <li>・耐用年数が5年以上20年以下のものに限る</li> <li>・原形復旧・補強に設定する予定（検討中）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率 県：7/30以内 市町村：7/30以内</li> <li>・補助上限 別途設定する予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者に再建・修繕・撤去・補強を発注した際の経費も対象</li> <li>・ハウスの修繕・再建・撤去・補強（撤去は修繕・再建とセット）</li> <li>・牛舎等の修繕・再建</li> <li>・機械、附帯施設の修繕、再取得</li> <li>・交付決定前に事前着手が可能</li> <li>・付加価値額や経営面積の拡大等の成果目標の設定が必要</li> <li>・事業終了後に園芸施設共済の加入が必要</li> </ul>